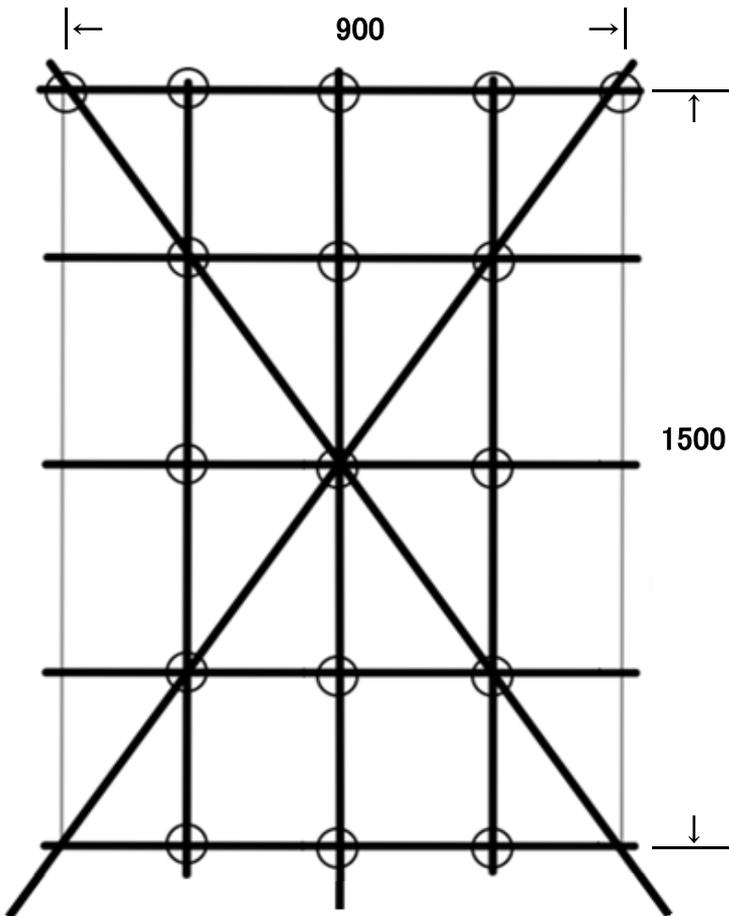


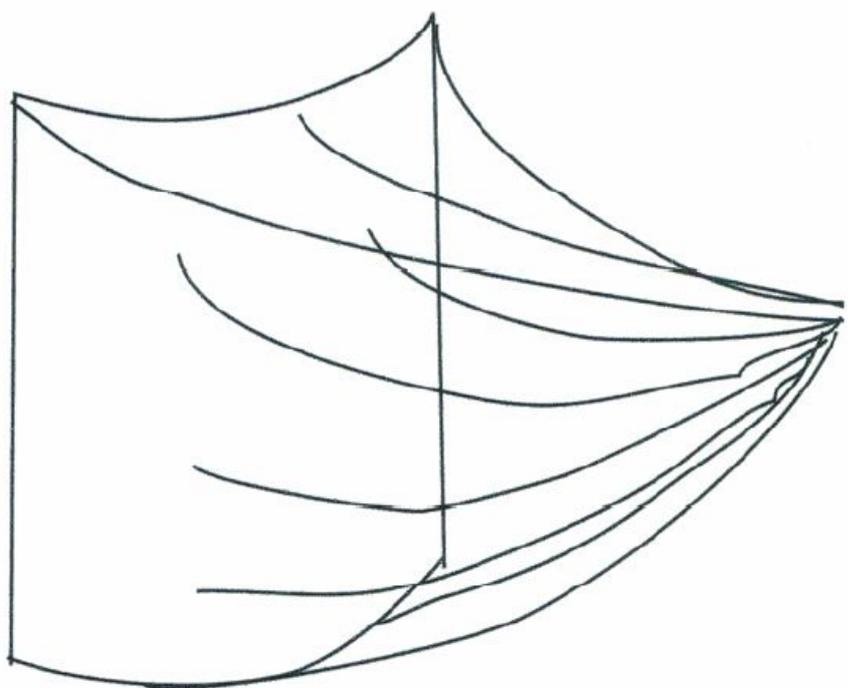
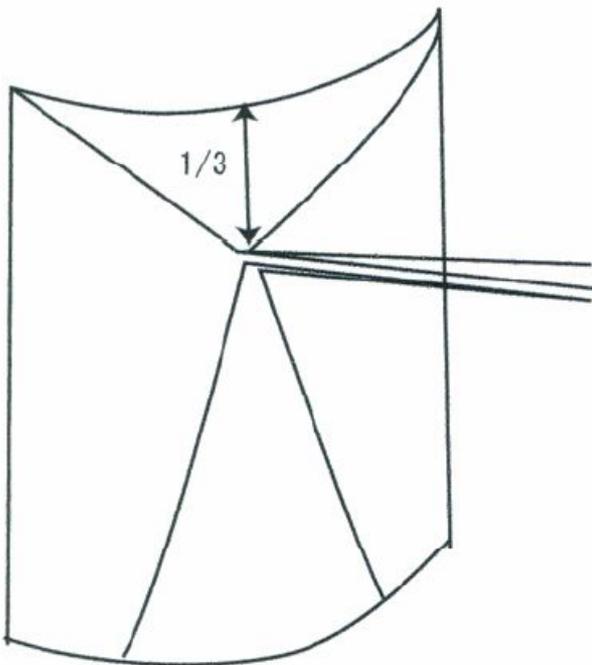
一畳風の作り方 (風の店ウインドラフ)



天は5cm、左右と下は3cmの折り返し

○印に糸目を付ける

1. 糸目を付ける位置は左図のとおりです。
2. 必要な本数、2.5mにカットした糸を準備し、仕上がった時に、最上段両端からの糸目が斜めの骨の長さ程度になるように調整していきます。
なお、しっぽを付けないときの糸目の長さは風の約3倍以上とります。
3. まず、図1のように4本の糸だけを持って糸目の中心を決めます。4本の糸を絞っていき、風の上端から風の長さの3分の1の所にくるように調整していったん束ねます。
4. 図2のように初めに取った4本の糸に合わせて他の糸を添えていきます。このときに左右の糸目が同じ長さになるようにして下さい。
5. 最下段の3本の糸目を10センチ程度伸ばしてたるませます。ふつうに揚げているときはこの糸目がきかないようにします。
6. 最後に、糸目の調整を終え束ねた糸をくくります。



7. 全ての糸を揃えてから、最下段の3本の糸を10cm程度たるませます。